KOMEITO
公明党
北九州市議会議員

紹介動画　ホームページ

元気なまち
北九州へ全力！

まつおか
裕一郎
（ゆう いち ろう）

小倉北区

小倉北区の未来をつくる
まつおか裕一郎 わがまちビジョン

- VISION 1 新型コロナウイルス感染症克服のため国県市と連携した対策を強化
- VISION 2 北九州市経済の活性化を目指し、地方創生の取り組みを強化
- VISION 3 高齢者・障がい者福祉・子育て世代への支援や教育施策を推進
- VISION 4 地元若者就職の強化
- VISION 5 防災減災のさらなる推進

ごあいさつ

２期８年間、皆様から頂いた市民相談は、2500件を超えました。新型コロナウイルス感染症の影響で社会が大きく変革する中、「元気なまち北九州へ全力！」をかかげ様々な課題に挑戦してまいります。

一人の声を大切に
誠実・行動力No.1！
皆様に寄り添い続けて
8年間／2,500件以上

まつおか裕一郎の2期8年間の主な実績

活力あふれるまちづくり
- ミクニワールドスタジアム北九州における音楽イベントの推進、実現
- 地方創生の取り組み、企業誘致や本社機能等の推進

福祉のまちづくり
- 難病支援センターの設置
- 医療的ケア児への支援充実（加配・体制強化）
- 救急車へのETC搭載を実現

災害対策
- 北九州市昭和町雨水貯留管建設工事の推進
- 妙見町等の甚大な道路陥没を補修実現

工事前　工事後

私も応援します

松岡議員には日頃から、町内や地域住民の為に御苦労頂いております。大雨で道路が陥没して危ない時もいち早く見に来られて、周りの人が安全に通行できるようにして頂きました。松岡さんには、今後も市民のため市政での活躍を大いに期待しております。

(有)松風堂 吉田表具店 代表取締役 吉田 賢司

松岡市議は、様々な要望に対し、いつも誠実に迅速な対応をしていただき感謝しております。今後も市民の声を聞いて、市政の場で大いに力を発揮してもらいたいと思います。私も力強く応援いたします。

株式会社kensyo 代表取締役 安武 広明

プロフィール

- ●昭和46年1月28日生まれ　49歳
- ●北九州市立山の口小学校　卒業
- ●北九州市立枝光中学校　卒業
- ●平成元年3月　福岡県立北筑高等学校　卒業
- ●平成6年3月　創価大学法学部　卒業
- ●日本図書輸送(株)勤務
- ●平成25年　北九州市議会議員に初当選

- □党役職／県文化国際局長
- □議会役職／教育文化委員会委員長

- ■家族／妻と1男(6歳)1女(9歳)の4人家族
- ■好きなスポーツ／剣道・空手
- ■座右の銘／苦に徹すれば珠（たま）となる

KOMEI［公明ほっとライン九州］
HOTLINE 北九州版 KYUSHU
発行所:公明党福岡県本部広宣局　〒812-0053　福岡市東区箱崎1丁目1-15

あなたの「生命（くらし）」と「未来」を守る

公明党北九州市議団の重点政策

VISION 1 命を守り抜く

- 感染症検査の大幅な時間短縮や必要な方が必要な検査を受けられるよう唾液による抗原検査をはじめとする検査体制のさらなる強化を推進します。
- 新型コロナウイルス感染症の恐れに直面する保育士に対して、新たな手当てを支給できるよう、国へ働きかけ、実現を目指します。

VISION 2 地元経済・雇用対策で暮らしを守り抜く

- 更なる飲食店への支援やテレワーク導入を検討する中小・零細企業への支援を推進します。
- 中小企業等への資金繰り支援として市独自で融資限度額を引き上げる等といった「新型コロナウイルス感染症対応資金」の更なる支援を推進します。

VISION 3 希望あふれる「幸齢社会」

- バス路線廃止地域やバス路線のない地域において市と民間業者が連携して、高齢者交通（おでかけ交通）を推進します。
- 地域包括ケアシステムの構築で、高齢者一人ひとりに合った形で、地域の中で社会とつながり、社会参加することへの支援を充実していきます。

VISION 4 子育て支援ナンバーワン！

- 市立小中、特別支援学校の児童・生徒に支給するタブレット端末を利用しての家庭学習環境の充実化を図ります。
- 幼児教育・保育の質向上のため、保育士の処遇改善や受け皿整備による待機児童ゼロの推進をします。

VISION 5 誰もが輝く社会へ（SDGsの推進）

- 障がい者が安心し、生きがいを持って生活を送れるよう、支援体制の強化に取り組みます。
- 性的マイノリティーへの差別や偏見、不適切な取扱いを解消、多様性を認める社会を目指します。
- 若者の地元就職を推進します。
- ポストコロナ社会に向け、デジタルトランスフォーメーション※の加速を促進し、誰もが働きやすい社会を目指します。

※デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

公明党北九州市議団の主な実績

公明党 北九州市議団 実績動画

1 命を守る 新型コロナウイルス対策

皆様の声を市から国へ届け実現

◆一律10万円の特別定額給付金を実現

市民の皆様の声を市から国へ届け、実現しました。事務処理体制を増員し、迅速に給付できる体制を構築しました。

◆医療・介護従事者の最大20万円の慰労金給付を実現

感染リスクが高い医療・介護現場で働く方々の声を国に届け、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」を実現しました。

◆店舗への家賃最大8割支援

福岡県の休業要請の対象施設で、休業等を一定期間実施した事業所を対象に40万円を上限に家賃の8割の補助を実現しました。

皆様の声を市へ申し入れして実現

◆PCR・抗原検査による検査体制の強化
◆市立小中、特別支援学校のすべての児童・生徒にタブレット端末を前倒しで配布
◆感染によるいじめ防止策の推進
◆生活困窮者への貸付申込窓口体制の強化

◀ 6月4日、北橋市長へ申し入れ

2 ネットワークで未来を守る

公明党のネットワーク力を活かし、市・県・国との連携で実現することができました。

◆子ども医療費助成を中学3年生まで拡充

入院費のみの医療費助成が、通院費も中学3年生まで対象となりました。（令和3年4月より）

◆下関北九州道路の推進

関門橋と関門トンネルの渋滞や通行止め緩和のため、下関北九州道路の早期建設促進を国土交通大臣に申し入れをしました。

◆北九州空港滑走路3000m化の推進

航空貨物の物流拠点化を目指し、北九州空港の滑走路3000mへの延長を、国土交通大臣に申し入れをしました。実現すれば北米や欧州との航空貨物の需要が見込まれます。

◆黒崎バイパスの早期供用開始を推進
◆若戸大橋・トンネルの無料化を実現

3 誰も置き去りにしない「北九州（まち）」づくりで暮らしを守る

全世代共栄の北九州

◆産婦健診の助成・産後ケアの強化
◆子どもを虐待から守る条例の実現
◆高齢者の交通事故防止・サポカー補助金の実現

支え合う共生の北九州

◆ 精神障がい者バス運賃割引の導入
◆「障害者差別解消条例」の実現
◆ パートナーシップ宣誓制度の開始

安心安全の北九州

◆ ハザードマップの改訂・普及の推進
◆ 災害時避難所の運営充実化

北九州市は

子育て支援ナンバーワン！ 9年連続で政令市1位となりました

アジア初のSDGsモデル都市に選定 全国をリードする取り組み